

Shin-ai

Wakayama Child Science Center

わかやま子ども学総合研究センター

未来をつくる子どもたちのために
地域と社会のために
一人一人の子どもを大切にするために

和歌山信愛大学

学長 森田 登志子

この度、地域社会における子どもの成長・発達・教育・福祉等を総合的に研究するため、「わかやま子ども学総合研究センター」を設置いたしました。

社会構造が大きく変化する現代社会において子ども学に関する課題と向き合うには、地域の皆さまとの協同による研究が不可欠です。

本センターを地域における子ども学研究の拠点として、皆さまとともに、子どもを取り巻く課題解決に向けた取り組みを展開していくことを期待しています。

わかやま子ども学総合研究センター

センター長 桑原 義登

最近の子どもを取り巻く環境の変化の中で児童虐待をはじめ子どもに関わる課題が増加の傾向にあります。

子どもに関係する教育・福祉の現場で気になる課題や事例があれば、遠慮なく相談に来てください。本学の各専門分野の教員が一緒に検討させていただきます。

また、特別研究会員として登録していただき、本学の教員や学生と一緒に研究活動に参加していただくことをお待ちしております。



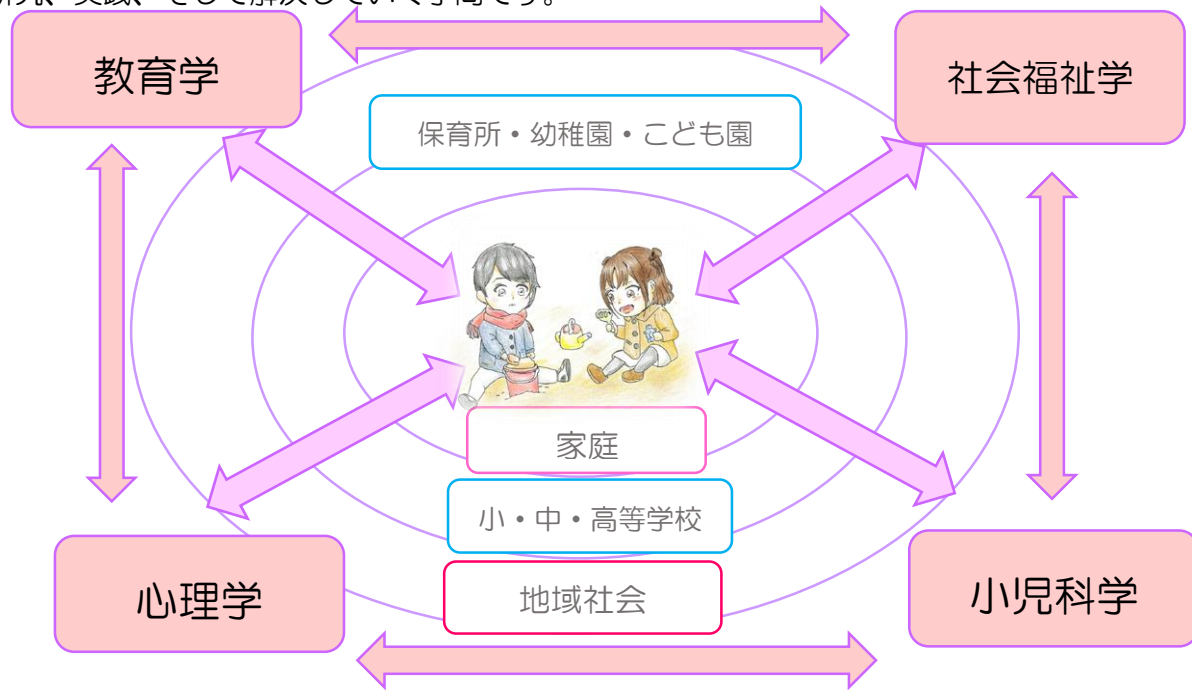
和歌山信愛大学

「子ども学」とは何でしょう

近年、子どもに関わる諸課題が複雑化・多様化する傾向を受け、その解決のために「子ども学」研究の必要性が高まっています。



子ども学とは、子どもに関わるそのような諸課題について、子どもを中心に据え、様々な立場が力を合わせて研究、実践、そして解決していく学問です。



このようなご心配はありませんか？

子ども達が落ち着かなくて、授業が進まない。



最近、登校を渋りがちな A さん。助言がほしい。



身体測定で見た B さんの背中のおぼろげなあざ。虐待をうけているのでは？



研修会をしたいのだけれど、講師や助言者が見つからない。



わかやま子ども学総合研究センターはご相談に対応します

子どもが集中し、主体的に学ぶ授業づくりのお手伝い

発達障害・不登校・いじめ等指導・教育上の諸課題

児童虐待や子育ての課題

定期的研修会・出前講座等の研修支援

皆様とのパートナーシップのもと、地域の様々な課題についての研究を進めます。

課題に対応する信愛大学の専門スタッフ

本学には子どもに関わるさまざまな課題に対応する専門の専任教員がおります。

活動づくり・授業づくり
教科指導・学級経営

幼児教育、保育学、国語、
算数・数学、外国語など

発達と学習支援・
教育相談

子どもの心や行動の理解と支援

本学の学生も一緒に学
ばせていただきます

地域の保育や教育への
支援



連携する様々な機関

状況に応じて、様々な機関と連携して、一つ一つの課題にしっかり対応していきます。

子ども総合
支援センター・
市町村

保健所・包括
支援センター

児童相談所・
児童福祉施設

認定こども園・
幼稚園・保育所

学校・
教育委員会

わかやま子ども学総合研究センター

大学等
研究機関



特別研究会員 募集しています!

特別研究会員とは、わかやま子ども学総合研究センターで、「子ども学」について共に学ぶ方のことです。ぜひ、私たちと共に研究しませんか。

○相談に来られる方：随時、相談を受け付けます。

○特別研究会員を申し込まれる方：年度単位での申し込みを受け付けます。

ご希望の方は、本学ホームページ「わかやま子ども学総合研究センター」の欄をご覧ください。なったうえで、相談・研究を希望する教員の内諾を得てお申し込みください。

なお、本学教員の研究分野は本学ホームページ研究者情報で確認できます。





和歌山信愛大学

わかやま子ども学総合研究センター



JR 和歌山駅よりバス 8 分 (JR 和歌山駅～本町 3 丁目)
南海和歌山市駅 徒歩 13 分

和歌山信愛大学わかやまこども学総合研究センター

住所 〒640-8022 和歌山市住吉町 1 番地

TEL 073-488-6228 (代表) FAX 073-488-6260

ホームページ <https://www.wsu.ac.jp/>